

日本キリスト教会信仰の告白（口語文）

わたしたちが主とあがめる神のひとり子イエス・キリストは、真の神であり真の人です。主は、神の永遠の計画にしたがい、人となって、人類の罪のため十字架にかかり、完全な犠牲をささげて贖いをなすとげ、復活して永遠のいのちの保証を与え、救いの完成される日までわたしたちのために執り成してください。

神に選ばれてこの救いの御業を信じる人はみな、キリストにあって義と認められ、功績なしに罪を赦され、神の子とされます。また、父と子とともにあがめられ礼拝される聖霊は、信じる人を聖化し、御心を行わせてくださいます。この三位一体なる神の恵みによらなければ、人は罪のうちに死んでいて、神の国に入ることはできません。

旧・新約聖書は神の言であり、そのなかで語っておられる聖霊は、主イエス・キリストを顕らかに示し、信仰と生活との誤りのない審判者です。

教会はキリストのからだ、神に召された世々の聖徒の交わりであって、主の委託により正しく御言を宣べ伝え、聖礼典を行い、信徒を訓練し、終わりの日に備えつつ、主が来られるのを待ち望みます。

古代の教会は、聖書によって次のように信仰を告白しました。わたしたちもまた、使徒的信仰の伝統にしたがい、讚美と感謝とをもってこれを共に告白します。

〈以下、使徒信条〉

わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・

キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、我らの罪をも赦したまえ。我らを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン



←礼拝ライブはフェイスブックから
週報はホームページにも掲載→



礼拝 毎日曜 午前10:10より
日曜学校 毎日曜 午前9:30より
祈り会 毎水曜 午前10:30より
午後6:30より

*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週報

2021. 5. 9

わたしが父の内におり、父がわたしの内におられることを、信じないのか。わたしがあなたがたに言う言葉は、自分から話しているのではない。わたしの内におられる父が、その業を行っておられるのである。わたしが父の内におり、父がわたしの内におられると、わたしが言うの信じなさい。もし、それを信じないなら、業そのものによって信じなさい。

はっきり言うておく。わたしを信じる者は、わたしの行う業を行い、また、もっと大きな業を行うようになる。わたしが父のもとに行くからである。

(ヨハネ14:10~12)

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15
電話 (011) 811-6838

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。
振替: 02790-7-9082
口座名義: 日本キリスト教会札幌豊平教会

メール toyohirachurch@jcom.home.ne.jp
HP <https://www.ccjtoyohira.com/>
北海道中会ホームページ <http://nikki-hokkaido.net/>

招きの言葉：黙示録21：5

見よ、わたしは万物を新しくする。

讚美歌 21-26

聖書 使徒言行録9：19b～22 (新p230)

祈り
説教 「力を得た論証」

讚美歌 21-402 (1,3節)

献金

主の祈り

頌栄 21-29

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

19 (食事をして元気を取り戻した。) サウロは数日の間、ダマスコの弟子たちと一緒にいて、

20 すぐあちこちの会堂で、「この人こそ神の子である」と、イエスのことを宣べ伝えた。

21 これを聞いた人々は皆、非常に驚いていった。「あれはエルサレムでこの名を呼び求める者たちを滅ぼしていた男ではないか。また、ここへやって来たのも、彼らを縛り上げ、祭司長たちのところへ連行するためではなかったか。」

22 しかし、サウロはますます力を得て、イエスがメシアであることを論証し、ダマスコに住んでいるユダヤ人をうろたえさせた。

《2021度主題》

『他者と共に、他者のために～食でつながる心と命～』

聖書 創世記1：28

神は彼らを祝福して言われた。

「産めよ、増えよ、地に満ちよ。地を従わせよ。海の魚、空の鳥、地の上を這う生き物を全て支配せよ」

今週の集会

- ・本日 礼拝後 5月定期小会
- ・10日(月)10:30 絵手紙G
- ・12日(水)10:30 祈り会(オンライン併用) /18:30 祈り会
- ・13日(木)9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室
10:00～14:00 弁当調理
- ・14日(金)9:00 弁当作り(教会前では12:30 手渡し)
- ・15日(土)10:30 キリスト教信仰Q&A(オンライン併用)

今週の牧師の予定 (上記以外)

- ・12日(水)13:00～16:00 音楽家試験演奏対応
- ・13日(木)9:30 里親会会合 10:30 児相との会議
(15:00～21:00 楽器演奏講習対応)

次主日の予告 (2021年5月16日) 聖餐執行

礼拝 ペンテコステ主日礼拝 (ライブ配信)

聖書 使徒言行録9：23～25 (新p231)

説教：「隔ての中垣を超えて」 稲生牧師

讚美歌 21-28, 343, 81, 24

報告

- ・2日の礼拝出席23名、子ども0、陪餐22名
献金10,510円。高校生以上の集い：休止
- ・5日(水)祈り会Ⅰ：8名(対面・リモート併用)Ⅱ：3名
- ・7日(金)とよひら食堂：156食(教会前61、札バブ
40、聖公30、留学生会館5)大通15、ボラ10名(5食)
- ・8日(土)キリスト教信仰Q&A：0(対面)

お知らせ

- *ペンテコステ主日恒例の集合写真撮影は中止いたします。
- *【延期実施】伝道開始115周年教会設立61周年記

念講演会「フードバンクの立ち上げ、そこから見える人と社会(仮題)」は、コロナ状況を鑑み、7月4日(日)主日礼拝後11:30～12:30に延期実施。講師：片岡有喜子さん(NPOフードバンク・イコロ札幌理事長)。倉庫からのZOOMによる講演会です。

*5月18日(火)18:00～19:30 札幌キリスト教連合会総会(ZOOMを利用して行います)

18:00～18:30 総会・懇談会

18:30～19:30 講演「コロナ禍でも続ける“とよひら食堂”の取り組み」講師：稲生義裕(日本キリスト教会札幌豊平教会牧師)

ZOOM ミーティング ID:892 8522 3335/パスコード 882682 [*前日までに horemco@horemco.jp](mailto:horemco@horemco.jp) にご連絡をお願いします。

「札幌キリスト教連合会」には、札幌市・石狩市・江別市・北広島市の67教会と札幌市・石狩郡にある14のキリスト教団体が加盟。信教の自由を守る2/11集会やさっぽろ教会音楽祭他を行っています。

*5月23日(日)札幌東部四教会長老・委員相互問安。当教会からは、秋葉聡志長老を北広島山手伝道所に問安使として派遣。当教会には札幌白石教会長老が問安をさせていただきます。

なお、札幌東部四教会の講壇交換は9月26日を予定。稲生牧師は札幌白石教会で説教の務めにつき、当教会には北広島伝道所より説教者が送られることとなります。

*第70回北海道中会は、新型コロナウイルス感染症流行拡大抑制の観点から、6月22日(火)に再延期することが決定。再延期更に伴い当教会からの長老正議員を武蔵長老から大和田眞理子長老に変更登録します。大和田長老は投票補助奉仕も担います。

*玄関受付周辺什器類整備、及び衛生管理上求められる厨房流しの増設、トイレのウォッシュレット化工事の見積もりをとっています。(小会)